

府民利用施設調書

平成27年4月1日現在

施設名		京都府丹後文化会館						
施設概要	所在地	京丹後市峰山町杉谷1030番地			設置年度	昭和55年度		
	設置目的	丹後地域(京丹後市の旧6町)における芸術文化振興の中核となる広域文化施設として、ホール・練習室など持つ会館を建設						
	経過							
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)			
		ホール	収容人数 1,000人(固定席760)			88,000円/日(平日・午前～午後)		
		練習場	3室(和室1・洋室2)			3,400円/日(平日・午前～午後)		
		その他	楽屋4室、控室2室、喫茶コーナー			—		
交通アクセス	京都丹後鉄道 宮豊線「峰山駅」下車徒歩5分							
営業時間・営業日	営業時間	9:00～22:00			休館日	・毎週木曜日(祝日と重なるときは翌日の金曜日) ・12月28日～翌年1月4日		
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者		(公財)京都府丹後文化事業団(普通財産無償貸付)						
		貸付期間	平成25年4月12日～平成28年4月11日			所在地	京丹後市峰山町杉谷1030番地	
		選定方法	単独指定			業種	府文化施設の運営	
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理者業務	年度	24	25	26	27予算	備考
			支出合計	43,655	53,592	43,603	46,351	
			人件費	21,766	25,336	25,194	25,805	
			物件費	21,889	28,256	18,409	20,546	
			収入合計	43,429	46,888	44,686	47,085	
			利用料金収入	13,444	15,279	12,628	16,361	
			その他収入	27,744	27,808	27,751	27,724	
			府支出額 (一般財源)	2,241	3,801	4,307	3,000	
			収支	▲ 226	▲ 6,704	1,083	734	
			自主事業	支出合計	0	0	0	0
	人件費							
	物件費							
	収入合計	0		0	0	0		
	利用料金収入							
	その他収入							
	収支	0	0	0	0			
	人員配置 (単位:人)	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()	
常勤			4	4				
非常勤			9	9				
計		13	13	0	0	0		
		うち府派遣	0	0				
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 730,000千円(設計費、備品購入費を含む)			起債残高			
利用状況	利用者数	24年度	37,902 人		主要設備 利用率 (平成26年度)	ホール	53.0 %	
		25年度	32,658 人			練習室	97.0 %	
		26年度	37,280 人			ホワイエ	2.0 %	
	ピーク時	昭和 61 年度	53,420 人		利用率 算出方法	各施設の利用日数÷開館日数		
	利用者の特徴	地域性	宮津以北の地元利用が9割を占めているが、催し物によって京都市内の業者や、関東の業者等府外の利用も有る。			年齢層	参加型事業では、幼児から高校生、60歳以上まで幅広く利用。鑑賞型は観客の7割が60歳以上。	
用途		オーケストラ演奏会、演劇公演も可能で映画・音楽の鑑賞や発表会、講演会・集会など大規模の利用から、地域の方々の文化活動の練習及び発表会に利用。			その他 (時期等)	活動サークルの練習は年間通して利用されるが、鑑賞型への参加は冬季が減少する。		
コスト負担	府負担コスト (平成26年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	116 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	9.6 %		
	今後5年以内の建て替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無)	内容・見込額 (単位:百万円)	照明設備(スポット類)の更新(57) 非常照明用直流電源装置蓄電池取替(3.5)				
	建て替え等の実施時期(見込)	平成 一 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)	—				
主な代替・類似施設		・宮津会館(昭43年、収容800人) ※中規模ホール:京丹後市大宮織物ホール(収容600人)、アミティ丹後(収容500人)						